※令和４年度以降入学生用

学校番号	２０１

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	新高等保健体育　（大修館書店）						
副教材等	無し						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・健康・安全について理解しよう。
・健康的な生活行動について学ぼう。
・日常生活で直面する健康課題を知り、その解決方法を考えよう。
・健康や安全についての社会的な取組や個人での対応について知ろう。
・身近な健康問題に興味・関心をもとう。

２　学習の到達目標

・個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。
・健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
・生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めているとともに、技能を身に付けている。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断しているとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	安全な社会生活	応急手当	a：適切な応急手当は、傷害や疾病の悪化を軽減できること。応急手当には、正しい手順や方法があること。また、応急手当は、傷害や疾病によって身体が時間の経過とともに損なわれていく場合があることから、速やかに行う必要があることを理解しているとともに、心肺蘇生法などの応急手当の技能を身に付けている。 b：安全な社会生活について、安全に関する原則や概念に着目して危険の予測やその回避の方法を考え、それらを表現している。 c：健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。	定期テスト 実技テスト	観察 ワークシート 提出物 定期テスト ディスカッションやプレゼンテーション等の活動	観察 ワークシート 提出物 ディスカッションやプレゼンテーション等の活動
	生涯を通じる健康	生涯の各段階における健康 労働と健康	a：生涯を通じる健康の保持増進や回復には、生涯の各段階の健康課題に応じた自己の健康管理及び環境づくりが関わっていることを理解している。 b：生涯を通じる健康に関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現している。 c：健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。	定期テスト	観察 ワークシート 提出物 定期テスト ディスカッションやプレゼンテーション等の活動	観察 ワークシート 提出物 ディスカッションやプレゼンテーション等の活動

※令和４年度以降入学生用

２学期	生涯を通じる健康	労働と健康	a：労働災害の防止には、労働環境の変化に起因する傷害や職業病などを踏まえた適切な健康管理及び安全管理をする必要があることを理解している。 b： 生涯を通じる健康に関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現している。 c：健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。	定期テスト	観察 ワークシート 提出物 定期テスト ディスカッションやプレゼンテーション等の活動	観察 ワークシート 提出物 ディスカッションやプレゼンテーション等の活動
	健康を支える環境づくり	環境と健康 食品と健康	a:人間の生活や産業活動は、自然環境を汚染し健康に影響を及ぼすことがあり、それらを防ぐには、汚染の防止及び改善の対策をとる必要があること理解している。 環境衛生活動は、学校や地域の環境を健康に適したものとするよう基準が設定され、それに基づき行われていることを理解している。 b:健康を支える環境づくりに関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現している。 c：健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。	定期テスト	観察 ワークシート 提出物 定期テスト ディスカッションやプレゼンテーション等の活動	観察 ワークシート 提出物 ディスカッションやプレゼンテーション等の活動

※令和４年度以降入学生用

３学期	健康を支える環境づくり	保健･医療制度及び地域の保健･医療機関 様々な保健活動や社会的対策 健康に関する環境づくりと社会参加	a:生涯を通じて健康を保持増進するには、保健医療制度や地域の保健所、保健センター、医療機関などを適切に活用することが必要である。また医薬品は、有効性や安全性が審査されており、販売には制限があることや疾病からの回復や悪化の防止には、医薬品を正しく使用することが有効であることを理解している。 我が国や世界では、健康課題に対応して様々な保健活動や社会的対策などが行われていることを理解している。 自他の健康を保持増進するには、ヘルスプロモーションの考え方を生かした健康に関する環境づくりが重要であり、それに積極的に参加していくことが必要であり、それらを実現するには、適切な健康情報の活用が有効であること を理解している。 b:健康を支える環境づくりに関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現している。 c: 健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。	定期テスト	観察 ワークシート 提出物 定期テスト ディスカッションやプレゼンテーション等の活動	観察 ワークシート 提出物 ディスカッションやプレゼンテーション等の活動

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度